

今、地震・災害が起きたら、 あなたの会社は 大丈夫ですか？



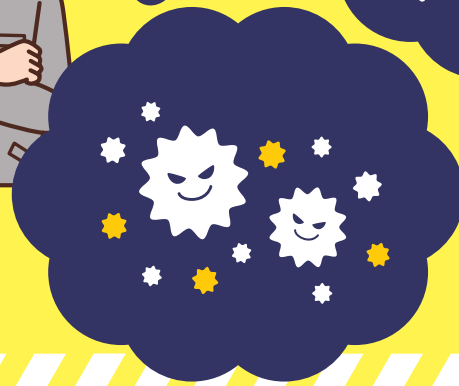
BCP(簡易版)事業継続力強化計画を知っていますか？

BCP(Business Continuity Plan)

企業が自然災害などの緊急事態に遭遇した場合に、事業資産の損害を最小限にとどめつつ、事業の継続や早期復旧を可能とするための方法、手段などを取り決めておく計画のことです。



BCPとは、例えば、地震や洪水などの災害が発生した時にどうするのか、
普段から計画し、備えておくということです。



なぜ中小企業において BCPが必要なのか？

中小企業は事業中断が企業存続の危機に直結しやすいからです。もしもの時の早期復旧のために中小企業こそBCPが必要です！！



ヒト・モノ・カネ・情報が 足りない！

緊急事態で的確に判断し、行動するためには、「何が起こり」「何をすべきか」をBCPとして策定し、訓練しておく必要があります。



BCPは最初の一步 事業継続力強化計画を つくろう！



中小機構
サイトへ

詳細ページのQRコードはこちら



概要

策定

実行・見直し



事例

各種資料

BCPの策定有無によって事業継続に大きな差が生じます。

(例:大規模地震発生時) 特別な設備がなくても、できる範囲の備えで結果は大きく変わります

BCPがないと…



➡ 復旧に数カ月要したため受注回復せず、事業縮小、従業員を解雇

BCPがあると…



➡ 早期に全面復旧できたことで受注が回復し、新規顧客獲得

BCPを策定することによって
様々なメリットがあります。

★社員、顧客の命を守る

社員や自社を訪れた顧客の命を守ることは、企業としての社会的責務といえます。

★事業を守る

事業中断が長引くと顧客からの評価が低下し、既存取引が競合他社へ流出する恐れもあります。

★BCPの取組を営業力強化に

大手企業のBCPへの注目が高まっており、BCPは、他社との差別化を図る優れた営業戦略となります。

★業務の効率化を実現

BCPの策定過程において、日常業務の非効率的な作業や手順が明確となり、業務の効率化につながります。

いざという時の情報は
こちらで確認できます！

京丹後市ハザードマップサイトへ

地震・津波
ハザード
マップ



洪水・土砂災害
ハザード
マップ



災害状況等の情報収集、
スピーディーな施策情報などを
提供

京丹後市商工会
情報収集システム
ご案内



今からできる
『備え』を
始めましょう。
商工会が
サポートします！

京丹後市商工会

〒627-0012 京都府京丹後市峰山町杉谷836-1
WEB <https://kyotango.kyoto-fsci.or.jp>

本所	TEL 62-0342
大宮支所	TEL 68-0038
網野支所	TEL 72-1863
丹後支所	TEL 75-2222
弥栄支所	TEL 65-3137
久美浜支所	TEL 82-0155